

社協だより

Vol.184

祝☆風間浦村三冠!!

このほど、下北郡身障福祉会(会長：大間町、篠崎一夫)が主催する「レクリエーション交流会」が大間町「ウイング」を会場に開催されました。

当日は、郡内より約七十名が集まり、当村からは会員十四名が参加しました。

午前中は、フリーブロー(吹き矢)などの競技が行われ、当村選手団(団長：浜辺俊一)が四種目中、三種目を制覇しました。

午後からは大間温泉に会場を移し、和やかな雰囲気の中で、歌やビンゴゲームなどを楽し



みごと通過!!



ミニボーリング



血い吸うたるか〜

みました。
◎未加入の身体障害者のみなさん、福祉会に入って一緒に楽しみませんか？
年齢、性別は問いませんので、ぜひ入会して下さい。

会長：浜辺俊一(桑畑)
事務局：社協(担当 木下)

☎ 三三二六八三七

地域で支えましよう

北通り三町村社協、製薬会社(事務局：むつ市社協)主催の「認知症フォーラム」が十月十八日(土)、「ウイング」で開催されました。

第一部では、地域医療研修センターの八森淳(あつし)先生が専門家の立場から認知症について解説したほか、認知症を抱える家族の会会員の千葉マキ子さんが自身の体験に基づいた患者や家族との関わりなどを紹介しました。

第二部では、「地域で考える認知症」と題して、丸山院長(大間病院)ら現場で活躍するパネリスト六名が、それぞれの取組みや今後の課題について報告、問題提起しました。

参加者は、決して他人事ではない問題に熱心に耳を傾けていました。



ご来場ありがとう!!

横谷民生委員さん おめでとうございます

むつ下北地域社会福祉協議会(事務局：むつ市社協)主催の福祉大会が「第四十八回むつ市社会福祉大会」と合同で十月二十三日、「プラザホテルむつ」において開かれ、三百五十人の福祉関係者らが出席しました。

はじめに「社会福祉の展望と社協活動への期待」と題して、県立保健大の渡邊洋一教授による講演があり、下北地方らしい地域福祉活動を皆で考えていきたいと思います。

式典では、地域福祉推進に功績のあった方々への表彰状および感謝状の贈呈が行われ、当村からは永年、地域福祉活動に尽力された横谷康子民生委員が表彰を受けました。



渡邊教授による講演

新役員・評議員紹介

十月二十四日(金)開催の理事会、評議員会において「選出母体の異動等による新役員、評議員の選任」について審議・同意され、次のとおり後任者が決定しました。

なお、定款(ていかん)の規定により役員を選任機関は評議員会、評議員を選任機関は理事会となっています。

また、新任者の任期は、前任者の残任期間である平成二十一年四月三十日迄となっています。

【新役員(理事)】

- ・ 教育委員長 佐賀 敏一
- (教育委員長 柴垣 弘美)

【新評議員】

- ・ 元学務課長 川島 武夫
- (教育委員 佐賀 敏一)
- ・ サービス利用者ご家族 中塚 幸子
- (同 浜辺 久)

※()内は前任者の職氏名